

第四号様式

合同宿舎	省庁別宿舎
------	-------

宿舎建設等進ちよく状況報告書

財務局名、福岡財務支局
又は沖縄総合事務局

省庁名	官署名	設置地	宿舎名	宿舎の種類	土地、建物附帯 施設の別	設置の方法	構造 規格	戸数
計								

*

面積	予算額	契約済額	残 高		工事進ち よく率	工 期		備 考
			予算残額	今後使用見込額		契約年月日	完成（予定） 年月日	

*

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。

記載要領

- 1 本表は、合同宿舎と省庁別宿舎とを別葉とし、左上方の該当欄に○印を付する。
- 2 宿舎名欄には、併せて設置計画年度も記入する。
なお、合同宿舎については省庁名及び官署名欄、省庁別宿舎については宿舎名欄の記入は要しない。
- 3 官署名欄には、官署名又は独立行政法人名及び事業所名を記入する。
- 4 設置地欄には、設置する都道府県及び市町村名を記入する。
- 5 土地、建物、附帯施設の別欄には、設置する宿舎の土地、建物及び附帯施設別に区分し、合同宿舎については一つの団地ごとに省庁別宿舎については一つの官署ごとにまとめて記入する。
- 6 工事進ちよく率欄には、建物及び附帯施設の工事完成を100%とした場合の進ちよく度合を記入する。
- 7 本表の作成にあたっては、全工事について記入し、かつ、前回報告した内容と変更していない場合においても省略しないで記入する。
- 8 予算額欄には当年度予算を記入し、繰越予算及び国庫債務負担行為に係るものについては、総額を上段に()書きする。
- 9 契約済額欄には、総契約金額を記入する。
- 10 地盤調査費及び電波障害対策費等については、附帯施設費として整理する。
- 11 備考欄には、国庫債務負担行為又は単年度歳出の別、及び年度を記入する。